

第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略【概要版】

1 総合戦略の目的（本編：P3）

持続可能な社会の実現と安定した人口構造の維持を図るため、安心して子育てができ、地域の魅力にあふれ、誰もが生き生きと暮らせるまちを目指して第3期総合戦略を策定し、地方創生の取組を着実に推進します。

2 計画の期間（本編：P5）

計画の期間は、令和8(2026)年度から令和12(2030)年度までの5年間とします。

3 第2期総合戦略の結果及び検証（本編：P6～P8）

<各基本目標の結果及び考察>

評価方法 A：R7年度目標値を達成
B：R7年度目標値が未達だが、R1年度基準値を維持又は推進
C：R7年度目標値が未達であり、R1年度基準値よりも後退

基本目標	指標	基準値 (R1年度)	実績値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	評価
1 安心して子育てできる環境づくり	合計特殊出生率（単年）	1.64人	1.48人	1.65人	C
	出生数	546人	431人	570人	C

◆合計特殊出生率（単年）及び出生数は、いずれも目標値及び基準値を下回る結果となりました。
◆その要因としては、少子化の進行に加え、晩婚化・未婚化の進展や、子育て世代の転出、経済的負担感など複合的な要素が影響したと考えられます。
◆今後は、継続して子育て支援施策の充実を図ることに加え、結婚・出産・教育といったライフステージを通じた総合的な支援体制の強化を図ります。
⇒ **指標は継続・施策も基本的に継続**

基本目標	指標	基準値 (R1年度)	実績値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	評価
2 暮らしたいと思える環境づくり	転入・転出口比率	95.0%	100.8%	106.0%	B
	生産年齢（15歳～64歳）人口比率	66.7%	66.8%	66.2%	A

◆転入・転出口比率は基準値よりも上回るものの目標値には達せず、生産年齢人口比率は目標値に達しました。
◆本市は、働く場所が多く存在するなど、他の市町村と比較して若い世代を中心とした転入が多く、今後は本市の魅力を生かす取組を推進し、本市への転入・定住促進を図ります。
⇒ **指標は継続・施策の内容は精査**

基本目標	指標	基準値 (R1年度)	実績値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	評価
3 誰もが健康に暮らせる環境づくり	健康寿命（男性）	81.16歳	81.47歳	81.20歳	A
	健康寿命（女性）	84.89歳	84.97歳	85.00歳	B
	成人のスポーツ実施率	42.5%	44.6%	65.0%	B

◆健康寿命（男性）は目標値に達し、健康寿命（女性）及び成人のスポーツ実施率は目標値に達しなかったものの基準値を上回りました。
◆本市において、市民の健康への意識は高いと考えられ、関連する施策について継続した実施を図ります。
◆なお、当該目標は他の目標と比べて限定的であるため、目標及び基本的施策の検討を行います。
⇒ **指標を検討・施策の内容は精査**

4 第3期総合戦略の基本目標（本編：P9）

本市を取り巻く社会情勢の変化などを踏まえ、新たな視点を取り入れた基本目標を設定することとします。

基本目標	方向性
I：安心して子育てできるまちづくり	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえ、すべての子育て家庭が安心して子育てできるまちを目指します。
II：魅力的で活力があふれるまちづくり	本市の強みを活かした魅力向上・交流促進・にぎわい創出の好循環により、活力があふれるまちを目指します。
III：生き生きと暮らせるまちづくり	健康づくりの推進や生活環境の整備を図り、誰もが住み慣れた地域で、安心して快適な暮らしを続けられるまちを目指します。

5 第3期総合戦略の数値目標及び基本的施策（本編：P11～P24）

■基本目標 I 安心して子育てできるまちづくり

【数値目標】 指標	基準値 (R6年度)	目標値 (R12年度)
合計特殊出生率（単年）	1.48人	1.65人
出生数	431人	570人

基本的施策	方向性	
1 結婚・出産・子育て支援の充実	出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまで、切れ目のないきめ細やかな支援を展開し、結婚・出産・子育て等の希望が実現できるよう、支援の充実を図ります。	
	重要業績評価指標（KPI）	基準値（R6年度） 目標値（R12年度）
①	子ども誰でも通園制度定員数	- 61人
①	ぴよママ面談への参加者数	52人 78人
①	産後ケアの利用者数（延べ）	76人 120人

基本的施策	方向性	
2 多様な学びの充実	一人一人のこどもに寄り添い、主体的な学びを通じて能力や可能性を引き出せるよう、多様な学びの機会を提供するとともに、学びや育ちの環境を整備します。	
	重要業績評価指標（KPI）	基準値（R6年度） 目標値（R12年度）
①	「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」と回答する児童・生徒の割合	児童：77.3% 児童：80.0%
		生徒：75.5% 生徒：80.0%
①	将来の夢や目標を持っていると肯定的に回答した児童・生徒の割合	児童：80.2% 児童：85.0%
		生徒：68.3% 生徒：75.0%
①	図書館貸出冊数	543,995冊 600,000冊

基本的施策	方向性	
3 仕事と生活の調和の推進	性別を問わず、仕事と家事・育児が両立でき、多様な働き方や生き方を選択・実現できる社会づくりを推進します。	
	重要業績評価指標（KPI）	基準値（R6年度） 目標値（R12年度）
①	育エールカンパニー認定数（延べ）	1社 30社
①	病児病後児保育事業利用者数（延べ）	33人 250人
	放課後児童クラブ待機児童数	11人 0人

第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略【概要版】

■基本目標Ⅱ 魅力的で活力があふれるまちづくり

【数値目標】 指標	基準値 (R6年度)	目標値 (R12年度)
転入・転出人口比率	100.8%	106.0%
生産年齢人口比率	66.8%	66.8%

基本的施策		方向性	
1 まちの魅力向上とにぎわい創出		地域資源を活かしてまちの魅力を高め、発信することで、多くの人や企業・団体を惹きつけ、にぎわいを創出します。	
重要業績評価指標 (KPI)		基準値 (R6年度)	目標値 (R12年度)
①	シティプロモーションイベント開催回数	3回	4回
①	MIYOSHIヒトコト発掘体験会プログラム参加者数	289人	400人
①	産業フェスタみよし参加団体数	101団体	115団体

基本的施策		方向性	
2 人のつながりと豊かな暮らしの創出		人々の活動・交流がさかんな地域づくりを推進するとともに、心豊かに潤いのある暮らしに資する取組を推進します。	
重要業績評価指標 (KPI)		基準値 (R6年度)	目標値 (R12年度)
①	地区コミュニティ活動への参加者数	38,756人	42,000人
①	総合型地域スポーツクラブで活動した延べ人数	40,956人	50,000人
①	みよし悠学カレッジ講座申込者数	2,506人	3,000人
①	石川家住宅入館者数	3,711人	3,800人

基本的施策		方向性	
3 持続可能な環境づくり		自然の保全・共生を図り、豊かな自然環境を次世代に継承するため、持続可能な環境・社会づくりを推進します。	
重要業績評価指標 (KPI)		基準値 (R6年度)	目標値 (R12年度)
①	環境美化活動や資源ごみ回収を行う団体数	116団体	125団体
①	補助を受けて市内に導入された太陽光発電容量 (延べ)	12,739kW	27,600kW
①	都市公園の供用面積	102.08ha	102.76ha

■基本目標Ⅲ 生き生きと暮らせるまちづくり

【数値目標】 指標	基準値 (R6年度)	目標値 (R12年度)
健康寿命の延伸	男性：81.47歳 女性：84.97歳 (R4年)	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加
市内での犯罪発生件数	404件	334件以下
昼夜間人口比率	101.1% (R2年)	101.1%

基本的施策		方向性	
1 健康づくりと福祉の充実		誰もが健康で幸せに暮らし続けられるよう、生涯にわたる健康づくりを推進するとともに、福祉サービスの充実を図ります。	
重要業績評価指標 (KPI)		基準値 (R6年度)	目標値 (R12年度)
①	重層的支援*会議開催数	2回	12回
①	特定健康診査受診率	38.2% (法定報告値)	43.9%
①	介護予防事業の実施回数 (延べ)	1,295回	1,500回

* こども・障がい・高齢・生活困窮などの複雑化・複合化した課題に対して、分野を横断し一体的となって取り組むための包括的な支援を行うこと。

基本的施策		方向性	
2 安全安心なまちづくりの推進		多様な主体が知恵と力を合わせ、大地震や集中豪雨などの自然災害に強く、犯罪や事故のない安全安心なまちづくりを推進します。	
重要業績評価指標 (KPI)		基準値 (R6年度)	目標値 (R12年度)
①	防災講座参加人数	146人	200人
①	市内での人身交通事故件数	127件	100件以下
①	河川改修済み延長	3,678m	4,000m

基本的施策		方向性	
3 快適で暮らしやすい環境の整備		いつまでも安心して暮らし続けられるよう、住みやすく、出かけやすい、快適で良好な生活環境を整備します。	
重要業績評価指標 (KPI)		基準値 (R6年度)	目標値 (R12年度)
①	「住みやすい」と回答した市民の割合	88.9%	90.0%
①	さんさんバスの年間利用者数	379,277人	400,000人
①	水洗化率*	93.8%	93.9%

* 下水道が整備されている区域に住んでいる人口のうち、実際に公共下水道に接続して汚水を処理している人口の割合

第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略【概要版】

■ デジタルの力の活用

基本目標ⅠからⅢまでに掲げた基本的施策を効果的・効率的に推進するため、デジタルの力を活用して地方創生の取組を進めます。

<基本的な考え方>

- デジタル技術を活用し、子育て情報や支援サービスを身近に受けられる環境を整備することで、安心して子育てできる地域社会を実現します。【基本目標Ⅰ】
- 地域資源や産業の魅力をデジタルにより発信・連携し、新たな交流やにぎわいの創出につなげ、地域の活力を高めます。【基本目標Ⅱ】
- 行政サービスや生活情報のデジタル化を進め、誰もが便利で快適に暮らせる環境を整えるとともに、デジタルに不慣れな人も取り残さない地域づくりを進めます。【基本目標Ⅲ】

デジタル活用例① 子育て応援アプリ「みよびよ！」(基本目標Ⅰ)

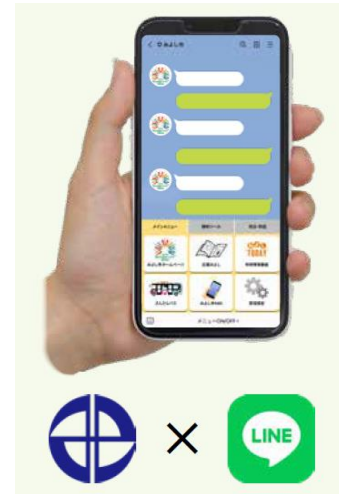
子育て応援アプリ「みよびよ！」は、市内にお住まいの子育て世代の皆さんに子育てに関する情報をお届けするアプリです。電子母子健康手帳の機能や子育て支援施設・病院の検索、予防接種のスケジュール管理ができるほか、本市の妊娠・出産・子育て期に関する情報を掲載しています。

<みよびよ！の主な機能>

- ◆ 電子母子健康手帳機能
成長記録や健診の記録を入力したり、画像で保存したりしておくことで万が一の時にも安心です。
身長・体重を入力するとグラフが自動で作成され、お子さんの発育を確認できます。
- ◆ 予防接種のスケジュール機能
お子さんの生年月日や接種希望ワクチンに合わせ、予防接種のスケジュールを自動で作成します。
- ◆ 教室の予約機能
アプリから「パパママ教室」や「月曜育児健康相談」などの教室などを予約することができます。
- ◆ 子育て支援施設検索機能
保育園や幼稚園などみよし市の子育て支援施設を検索できます。
お子さんとおでかけしたい時に、公園や支援センターの情報を確認できます。

デジタル活用例② みよし市公式LINE(基本目標Ⅱ)

市民の皆さんへ市政情報を迅速にお届けするため、LINEヤフー株式会社が提供する無料のコミュニケーションアプリ「LINE」でみよし市公式アカウントを開設しました。広報紙やホームページ、SNSなどと同様に、令和7(2025)年6月からLINEでも情報を発信しています。



ボタンをタップすれば知りたい情報がすぐ手に入る

デジタル活用例③ さんさんバスのデジタル化(基本目標Ⅲ)

本市のコミュニティバス「さんさんバス」のデジタル化を図り、快適な公共交通の整備を進めています。バスロケーションシステムを活用することで、バス待ちの不安を解消し、安心してバスを利用する事ができます。

デジタルサイネージ搭載

バス車内にはこれまでの紙媒体の広告に加え、新たにデジタルサイネージ(電子広告板)が設置されます。より分かりやすくみなさんに役立つ情報をお届けしますので、ぜひチェックしてください。



さんさんバス これまでの取り組み

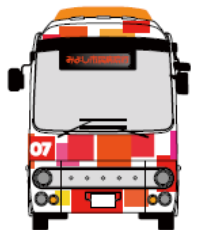
01 バスロケーションシステム

パソコンやスマホからバス運行情報(遅延情報)や位置情報を確認できます。



02 キャッシュレス決済(PayPay)

二次元コードを用いたキャッシュレス決済により、現金を触ることなく非接触によるスムーズな運賃支払いが可能に。



6 第3期総合戦略の推進体制及び進行管理(本編:P25)

第3期総合戦略で定めた基本目標及び基本的施策は、数値目標の指標や重要業績評価指標(KPI)を用いて進捗や達成状況の評価した上で、「みよし市まち・ひと・しごと創生総合戦略SDGs推進本部会議」で進行管理を行い、外部有識者で構成する「みよし市まち・ひと・しごと創生会議」に報告し提言等を受け、適切な見直しや改善を加えて次の事業につなげていきます。